

日本 から約 8800キロ、遠く離れたデンマークの地で、セラミック
スペシャリストを目指す日本人 女性 がいます。武田佳 那美(たけだ か
なみ)さん(28)。彼女はRoyal Danish Academy of Fine Arts, School of
Design Bornholmで陶芸 デザインを3年間 勉強 した後、現在
フリーランスとして活動 されています。

デンマーク留学 中 の生活 や彼女の作品 つくり、そして彼女 自身
について先日 インタビューさせて頂きましたので、今日はその内容を
お伝えしたいと思います。

?武田さんの自身の事 について簡単に教えてください

私 は大阪大学 を卒業 し、2011年 9月 よりRoyal Danish Academy of
Fine Arts, School of Design Bornholm陶芸 科で3年間、陶芸 家になる為
の勉強 をしていました。現在は去年 の6月にこの学校 を卒業 し、
フリーランスとして活動 しながら、デンマークで作品 作りをしてい
ます。

?デンマークで陶芸 の勉強 とは素敵ですね♪でもなぜ、留学 先に
デンマークを選んだのでしょうか？

大学の学部生 の時に「ホルベックホイスコーレ (Kunsthøjskolen i
Holbæk) 」というデンマークにあるフォルケホイスコーレに短期留学
した事がきっかけでした。私 は「北欧 デザイン」に興味 があった為

えら りゅうがく じゅうこう とうげい
 、この学校を選んで留学してきたのですが、受講していた「陶芸
 じゅぎょう たの じゅぎょう つく さくひん
 デザイン」の授業がとても楽しくて。また、授業で作った作品を
 てんらんかい はんばい きかい さくひん
 展覧会で販売する機会があったのですが、その時に自分の作品を
 こうにゅう うれ じゅうじつかん
 購入して下さった方がいて、その時の嬉しさや充実感がすごく
 いんしょう のこ とうげい じゅぎょう たんとう せんせい
 印象に残っていました。さらに陶芸の授業を担当していた先生が
 ひじょう すば
 「この人みたいに生きたい！」と思える非常に素晴らしい方で。その
 せんせい う えいきょう じぶん なに こんご い
 先生から受けた影響が、自分が何をしたいか、今後どう生きたいか
 あらた きじゆん すす
 改めて考える際の一つの基準となったと思います。その先生に進めて
 りゅうがく
 もらったのが、留学していた「Royal Danish Academy of Fine Arts,
 そつぎょう た ため
 School of Design Bornholm」でした。卒業後はお金を貯める為に1年
 ほど はたら しんがく
 程日本で働いていましたが、その後この学校への進学しました。

まな すご
 ?大学生の時からデンマーク語を学んでいたとは凄いですね。でもなぜ
 まな おも
 デンマーク語を学ぼうと思ったのでしょうか？
 せんこう がっか ひつす と
 実は私、大学の専攻は「日本語学科」で、デンマーク語は必須で取ら
 だいに げんご じゅぎょう かこくご
 なければならない第二言語の授業で勉強していたんです。25カ国語
 なか ちゅう きょうみ も げんご き こと でき さいしゅう
 の中から中々興味を持てる言語を決める事が出来なくて、、、最終
 てき き ごと
 的にあみだくじで決めたのが「デンマーク語」でした。

えら
 あの時、この言語を選んでいなかったら今の私はないので、ある意味
 うんめい
 デンマーク語を勉強する運命だったのかもしれないね。

ぐうぜん であ りゅうがく みち みちび
 ?デンマーク語との偶然の出会いが、デンマーク留学への道みちを導いて
 りゅうがくさき
 くれたのですね！留学先の学校ではどのような勉強めいけんをされていたの
 でしょうか？

しょぞく とうげいか じゅぎょう ちゅうしん
 私わたしの所属しゆぞくしていた陶芸科とうげいコースでは、授業じゅぎょうはプロジェクトが中心
 じぶん さくひん つな
 で、どうやって自分のアイデアを作品さくひんへ繋つなげるのかというプロジェクト
 ほうほう まな こと
 のプロセスやアイデアデベロップメントの方法ほうほうを学ぶ事まながメインの
 カリキュラムになっていました。

ないよう ひつよう おう じつぎ じゅぎょう
 プロジェクトの内容ないようの必要ひつように応じて、実技じつぎの授業じゅぎょうがありますが、
 じゅぎょうない ぎじゆつ おし
 授業じゅぎょう内ないではとてもベーシックな技術ぎじゆつのみしか教えてもらえません。な
 じつぎ ほう じぶん せんぱい ほうかご
 ので、実技じつぎの方は自分で先輩せんぱいや友達ともだち、先生せんせいに聞きに行ったり、放課後ほうかご
 しゅうまつ ちょうせん ほうほう じしゆ てき おこな
 や週末しゅうまつに自分で色々ちようせん挑戦ちようせんしてみたりという方法ほうほうを自主的じしゆに行わ
 じょうたつ ため うご さくひん つく
 ないと上達じょうたつしない為ため、自分で手を動かして、作品うごを作っていた時間さくひんの
 し など ふく ぎ
 方が多かったと思います。その他しにデザイン史など等のレポートふくを含む、座
 がく べんきょう きかい
 学がくを勉強べんきょうする機会きかいもありました。

じぶん しゆたい まな うけみ じゅぎょう
 ?「自分主体じぶんの学びしゆたい」は受身の授業まなになれている日本人うけみにとっては
 とまど こと たくさん りゅうがく ちゅうたいへん など
 戸惑とまどう事ことも沢山たくさんありそうですね。留学りゅうがく中ちゅう大変たいへんだったこと等などはあり
 ましたか？

かだい とし やくよん かい ほどだ ひょうか わる
 課題かだいは年としに約4回程やくよん出かいされるのですが、1回ほどだでも先生ひょうかの評価わるで悪い
 てんすう りゅうねん たいがく ため さくひん
 点数てんすうをとってしまうと、留年りゅうねんまたは退学たいがくになってしまう為ため、作品さくひん
 づく たいへん がっこう せつび しょこく なか
 作りづくがとても大変たいへんでしたね。しかし学校がっこうの設備せつびはヨーロッパ諸国しょこくの中なか

ゆびお ほど じゅうじつ いろ さくひんづく ちようせん
 でも指折りな程、充実 しているので、色々な作品 作りに挑戦 する事
こうない こうぼう じかん つか ため せいと たち せいさく
 が出来ました。校内 にある工房 は24時間使える為、生徒達が制作
さぎよう ぼつとうでき かんきよう ととの ありがた
 作業 に没頭 出来る環境 が整っていたので、それは有難かったです。
ごがく かべ さいしよ くる にゆうがく
 あとは、「語学の壁」に最初 は苦しめられました。私 が入学 した
とうしよ じゅぎよう すべ ご おこな じゅぎよう ないよう
 当初 は授業 が全てデンマーク語で行われていたので、授業 の内容を
りかい さいきん た こくせき せいと
 理解することに時間がかかっていましたが、最近 は多国籍 な生徒が
ふ じゅぎよう おこな
 増えたという事もあって、授業 のほとんどが英語で行われるよう
じゅぎよう う
 になりました。英語で授業 が受けられる様になったのは、外国 人生徒
 にとってとてもプラスなことでしたね。

ざいがくちゆう たくさん さくひんづく おこな がっこうせいかつ
 ?在学中 に沢山の作品 作りを行っていたのですね。学校 生活 で一番
いんしやう のこ
 印象 に残ったことはありますか？

さんか
 1年生 の時に参加させてもらったクリスマスマーケットです。これは
せいと
 コペンハーゲンにあるキャンパスでデザインスクールの生徒のみが自分
さくひん しゅつぴん
 達の作った作品 を出品 できるマーケットだったのですが、自分の
さくひん かわい どうぜん
 作品 を可愛いと言って買ってきてくださる人が沢山 いて。自分の子供同然
さくひん みと か うれ
 の作品 が、認められて買ってもらえる事がとても嬉しかったです。
さくひん せいさく はんばい どうぜん
 作品 を制作 するだけではなく自分で販売 することで、自分の子供同然
さくひん えがお さくひん ほ い
 の作品 を見て、笑顔になってくれたり、私 の作品 を欲しいと言って
くだ でき つな
 下さる方に会うことが出来て、それが大きなやりがいに繋がりました。

そのマーケットをきっかけに個人的にオーダーを頂いたり、新作の
 問い合わせを頂く様になり、現在ジュエリーを中心としたプロダクト
 の制作行っています。作品数も増え、二年目にはデザインショップで
 の取り扱いも開始し、現在は美術館のショップをはじめ、デザイン
 イベントやクラフトマーケットで販売したり、自分のHPでも紹介さ
 せて頂いています。

?学校を卒業された今は何をされているのですか？

学校は去年の6月に卒業したのですが、その後はデンマークの
 アーティストの元でプロジェクトメンバーとして働いたり、オランダに
 ある若手デザイナーのスタジオの手伝いしつつ、自分の作品の制作を
 させてもらってました。先日までは、「セラミックリサーチセンター (International Ceramic Research Center Guldagergaard)」に滞在し、
 世界中から集まってきている若手アーティストと一緒に作品作りを
 行っていました。それぞれが自身の作品を作り、その作品をお披露目
 する展示会を最終的に行うというプロジェクトに参加していたのです
 が、周りの優秀なアーティスト達に良い刺激を受けながら作品作りが
 出来て、とても良い経験になりました。このメンバーとは「11」
 というグループ名で、今後も様々な活動を続けていくつもりです。

?今後のビジョンはありますか？

まな デンマークでさくひん学んだことをさいだいげん最大限にい活かして、にっぽん日本にはないさくふう作風の
さくひん作品をつく作る「セラミックスペシャリスト」になりたいとおもおもっています
げんざい。現在げんざいは、りょういきコンセプトアルクラフトというてんらんかい領域でのげんざい展覧会や
かつどうアーティストインレジデンスなどのとうじき活動とかつどう陶磁器のとうげいプロダクト、
せいさくジュエリーのちゆうしん制作をかつどう中心にとうげい活動していますが、そ陶芸をせいさく初めた
そだデンマークとにっぽん育ったりょうほう日本のぶんか両方てきしてんのとお文化的さくひん視点を通したせいさく作品を制作
わたしできるのが、つよ私かんがの強みだと考えています。
などビザ等のもんだい問題はやまづ山積みでふあん不安なことも多いですが、おお現在げんざいはこのまま
かつどうヨーロッパでのつづ活動をかんが続けていきたくおおと考えています。ほうより多くの方
さくひんに作品をいただみてよう頂ける様、おうえん応援してくだ下さる方々かたがたのためにも、せいりよくてき精力的に
かつどう活動つづを続けていきたくつづです。

にっぽんまた日本のとうげい陶芸さくひん作品はたいへん大変にんき人気があります、ほくおう北欧てではまだ手に
はい入りにくげんじょういのがかいがい現状てんじです。海外かいなどの展示会等さんかに参加してきたけいけん経験を
い活かして、こんご今後、にっぽん日本のかまもと窯元ひろがヨーロッパにひろマーケットをひろ広げていく
さい際のお手伝てつだいをする様ような活動かつどうもおもしたいとおもっています。

いこくデンマークというち異国の地ごがくで、ぶんか語学や文化のちが違いにとまど戸惑いながらもじぶん自分
さくひんづくの作品つづ作りをたけだ続けてきたこんご武田さん。にっぽん今後日本にはない、にっぽんデンマーク
とうげいスタイルの陶芸をにっぽんどのように日本にはっしん発信してはっしんいってくれるのか、
たのとてもたけだ楽しみにたけだなるようなインタビューでした。武田さん、

インタビューにご協力きょうりよくいただきいただ ありがとうありがと
頂き有難うございました。今後こんごのご活躍かつやく、
期待きたいしております！